

議案番号		145	令和7年度大山町介護保険特別会計補正予算(第4号)					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	5	総務費	項	5	総務管理費	目	1	一般管理費
事業番号		363	事業名		一般管理費			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		介護保険被保険者			総合計画における位置づけ		
						16 困った時に困ったと言い合える関係性をつくろう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		介護保険被保険者に対し適切な介護サービスを提供し住みよい暮らしを提供する			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ		
						保健医療福祉の充実		
						根拠法令・要綱等		
介護保険法								
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
59,315		1,448		649				799
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳		
【補正理由】 時間外勤務手当(正職員分)について、今後の不足が予測されるため増額補正を行うもの。 ・現予算額300千円に対し年間所要見込額450千円  介護保険システム改修委託料 1,298,000円 ＜改修内容＞ 令和7年度において、令和8年4月制度改正にかかるシステム改修が必要となったため、増額補正を行う。						3 職員手当等		
						6 時間外勤務手当 150千円		
						12 委託料 1,298千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節		説明名称		補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率	
15-10-2-1-1		介護保険事業費補助金		0	649	50%		

議案番号		145	令和7年度大山町介護保険特別会計補正予算(第4号)					
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)	
款	10	保険給付費	項	5	介護サービス等諸費	目	9	地域密着型介護サービス給付費
事業番号		636	事業名		地域密着型介護サービス給付費			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		介護保険被保険者			総合計画における位置づけ		
						16 困った時に困ったと言い合える関係性をつくろう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		介護保険被保険者に対し適切な介護サービスを提供し住みよい暮らしを提供する			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ		
						保健医療福祉の充実		
						根拠法令・要綱等		
						介護保険法		
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
290,000		17,200		4,593	2,149		4,644	5,814
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳		
<b>【補正理由】</b> 各月24,166千円 予算現額290,000千円 4～9月の6か月分で150,755千円が執行済(執行率51.9%)であり、残り6か月分で残予算139,245千円を超過する可能性が高いため。  <b>【事業概要】</b> 要介護1から5の方に対する地域密着型サービスの介護報酬について、利用者負担(1割、2割または3割)を除いた部分を鳥取県国民健康保険団体連合会を通じてサービス事業者に支払いを行う。  ◆対象となるサービス ・認知症対応型共同生活介護(グループホーム) ・地域密着型介護老人福祉施設 ・認知症対応型通所介護 ・小規模多機能型居宅介護 ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ・地域密着型通所介護  ※地域密着型サービスとは 高齢者が中重度の要介護度になっても、可能な限り住み慣れた自宅・地域で生活を継続できるように、身近な市町村で提供されるのが適当なサービスの類型						18 負担金補助及び交付金		
						1 利用負担金 17,200千円		

## 議案說明資料

議案番号		145		令和7年度大山町介護保険特別会計補正予算(第4号)					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)			
款	10	保険給付費	項	5	介護サービス等諸費	目	9	地域密着型介護サービス給付費	
事業番号		636		事業名		地域密着型介護サービス給付費			
(財源内訳の詳細 単位:千円)									
款-項-目-節-細節		説明名称		補正前の額		補正額		補助(充当)率	交付税措置率
15-05-01-01-01		介護給付費負担金(国)		58,000		3,440		20%	-
15-10-01-01-01		介護給付費財政調整交付金(国)		19,430		1,153		6.7%	-
25-05-01-01-01		介護給付費負担金(県)		36,250		2,149		12.5%	-
20-05-01-01-01		介護給付費交付金(社保基金)		78,300		4,644		27%	-
									-

議案番号		145		令和7年度大山町介護保険特別会計補正予算(第4号)			
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)	
款	15	地域支援事業費	項	5	介護予防・生活支援サービス事業費	目	1 介護予防・生活支援サービス事業費
事業番号		1243		事業名		訪問型サービス事業	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		介護保険被保険者			総合計画における位置づけ	
						16 困った時に困ったと言い合える関係性をつくろう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		介護保険被保険者に対し適切な介護サービスを提供し住みよい暮らしを提供する			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ	
						保健医療福祉の充実	
						根拠法令・要綱等	
						介護保険法	
補正前	今回補正額		今回補正額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,800	590		148	74		159	209
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳	
【補正理由】 各月650千円 予算現額7,800千円 4～9月の6か月分で4,129千円が執行済(執行率52.9%)であり、残り6か月分で残予算3,672千円を超過する可能性が高いため。  【事業概要】 事業対象者、要支援1または2の方に対し、掃除洗濯等の日常生活上の支援(現行の介護訪問介護に相当するサービス)を提供する。						18 負担金補助及び交付金	
						1 利用負担金 590千円	
						0	

## 議案說明資料

議案番号		145		令和7年度大山町介護保険特別会計補正予算(第4号)					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)			
款	15	地域支援事業費	項	5	介護予防・生活支援サービス事業費	目	1	介護予防・生活支援サービス事業費	
事業番号		1243		事業名		訪問型サービス事業			
(財源内訳の詳細 単位:千円)									
款-項-目-節-細節		説明名称		補正前の額		補正額		補助(充当)率	交付税措置率
15-10-03-01-01		地域支援事業(介護予防事業)交付金(国)		1,560		118		20%	-
15-10-01-01-01		総合事業普通調整交付金(国)		390		30		5%	-
25-10-01-01-01		地域支援事業(介護予防事業)交付金(県)		975		74		12.8%	-
20-05-02-01-01		地域支援事業支援交付金(社保基金)		2,106		159		27%	-
15-10-04-01-01		保険者機能強化推進交付金(国)		1,500		0		-%	-

令和7年第10回定例会

議案説明資料

提出課：長寿支援課

議案番号		145		令和7年度大山町介護保険特別会計補正予算(第4号)					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)			
款	15	地域支援事業費	項	5	介護予防・生活支援サービス事業費	目	1	介護予防・生活支援サービス事業費	
事業番号		1244		事業名		通所型サービス事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		65歳以上の町民			総合計画における位置づけ			
						16 困った時に困ったと言い合える関係性をつくろう			
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		介護保険被保険者に対し適切な介護サービスを提供し住みよい暮らしを提供する。			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ			
						保健医療福祉の充実			
						根拠法令・要綱等			
大山町介護予防事業・日常生活支援総合事業実施要項									
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳					
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
26,769		1,960		490	245		529	696	
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳			
事業内容 元気アップ教室 運動機能が低下またはその可能性が高い対象者に対し、ストレッチや簡易な器具を用いた効果的な運動を行う。また、閉じこもりを予防するため簡易な運動を行う。  補正理由:総合事業通所サービス利用者が増加したため。 予算 11,369,000円 支出済み額 (4月～9月) 6,664,020円 平均 1月 1,110,670円 今後見込み額(10月～3月) 6,664,020円 残額 4,704,980円 不足額 1,959,040円  (財源内訳の詳細 単位:千円)						委託料 通所型サービス(元気アップ教室) 1,960千円			
款-項-目-節-細節		説明名称		補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率		
15-10-1-1-1		総合事業普通調整交付金(国)		1,338	98	5%	-		
15-10-3-1-1		介護予防事業交付金(国)		5,354	392	20%	-		
15-10-4-1-1		保険者機能強化推進交付金(国)		0	0	- %	-		
15-10-5-1-1		介護保険保険者努力支援交付金(国)		3,300	0	- %	-		
20-5-2-1-1		地域支援事業支援交付金(社保基金)		7,228	529	27%	-		
25-10-1-1-1		介護予防事業交付金(県)		3,346	245	12.5%	-		

令和7年第10回定例会

議案説明資料

提出課：長寿支援課

議案番号		145	令和7年度大山町介護保険特別会計補正予算(第4号)						
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)			
款	15	地域支援事業費	項	10	一般介護予防事業費	目	1	一般介護予防事業費	
事業番号		1247	事業名		介護予防普及啓発事業				
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		第1号保険者(65歳以上)及びその支援のための活動に関わる者			総合計画における位置づけ			
						16 困った時に困ったと言い合える関係性をつくろう			
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		・町内でフレイル予防・改善のため指導ができるリハビリ専門職指導のもと運動プログラムを実施する場を提供し、運動習慣をもつ者を増やす。  ・高齢者及びその家族に対し、高齢者の食生活改善を支援するため、研修会・教室の実施や食生活に関する留意点等の普及・啓発を行う			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ			
						保健医療福祉の充実			
						根拠法令・要綱等			
介護保険法、大山町介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱									
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳					
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
10,345		1,480		370	185		400	525	
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳			
委託料 ・運動習慣定着教室事業 R7(4-9月実績)2,321,275 年間見込額5,543,000－予算額4,163,000 参加者の増のため1,380,000(3か月分)を補正する。  ・高齢者食生活改善事業 R6実績 16回、延べ311人 173,203円 R7(4-9月まで)9回、延べ174人 102,595円 年間見込額250,000－当初予算額150,000						委託料 ・運動習慣定着教室事業 1,380千円 開催費8,000×1.1×38回＝334,400 人数加算1,250×1.1×760人＝1,045,000  ・高齢者食生活改善事業 100千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)									
款-項-目-節-細節		説明名称		補正前の額		補正額		補助(充当)率	交付税措置率
15-10-1-1-1		総合事業普通調整交付金(国)		156		74		5%	－
15-10-3-1-1		介護予防事業交付金(国)		624		296		20%	－
15-10-5-1-1		介護保険保険者努力支援交付金(国)		0		0		－ %	－
20-5-2-1-1		地域支援事業支援交付金(社保基金)		843		400		27%	－
25-10-1-1-1		介護予防事業交付金(県)		390		185		12.5%	－

令和7年第10回定例会

議案説明資料

提出課：長寿支援課

議案番号		145		令和7年度大山町介護保険特別会計補正予算(第4号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	15	地域支援事業費	項	10	一般介護予防事業費	目	1 一般介護予防事業費	
事業番号		1288		事業名		地域リハビリテーション活動支援事業		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		自主活動を行う集落、介護サービス事業者等			総合計画における位置づけ		
						15 普段から健康な暮らしを意識しよう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		高齢者が地域で自立した生活が送れるよう支援する			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ		
						保健医療福祉の充実		
						根拠法令・要綱等		
大山町地域リハビリテーション活動支援事業実施要領								
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
65		30		8	4		8	10
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳		
【補正の理由】 事業の活用状況により、不足が見込まれるため (R7.10現在: 予算10回分のうち8回支出見込み) 年間支出見込90,000円(1回6,000円×15回分) 当初予算 60,000円(1回6,000円×10回分)  【事業の概要】 地域における介護予防の取組を機能強化するために、住民運営の通いの場等へのリハビリテーション専門職(理学療法士、作業療法士等)を派遣する。  (財源内訳の詳細 単位:千円)						報償費 リハビリテーション専門職謝金 30千円 @6,000円×5回		
款-項-目-節-細節		説明名称		補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率	
15-10-1-1-1		総合事業普通調整交付金(国)		3	2	5%	-	
15-10-3-1-1		介護予防事業交付金(国)		13	6	20%	-	
20-5-2-1-1		地域支援事業支援交付金(社保基金)		17	8	27%	-	
25-10-1-1-1		介護予防事業交付金(県)		8	4	12.5%	-	



議案番号		145		令和7年度大山町介護保険特別会計補正予算(第4号)			
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)	
款	30	諸支出金	項	5	償還金及び還付加算金	目	1 第1号被保険者還付金
事業番号		386		事業名		第1号被保険者還付金	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		過年度分の介護保険料について、還付未済の者			総合計画における位置づけ	
						18 社会保険制度をみんなで支え合おう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		還付未済者に対して還付を適正に行う。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ	
						健康・長寿・福祉のまちづくり	
						根拠法令・要綱等	
				地方税法第17条、介護保険法第139条2項等			
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳			
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
1,500		554					554
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳	
【補正理由】 還付未済分の還付および住民税申告等により過年度分が賦課更正されることも踏まえ、必要額が1,086,700円となる見込みである。現予算残額が532,800円であるため、差額として553,900円必要である。						償還金及び還付加算金 554千円	
(財源内訳の詳細 単位:千円)							
款-項-目-節-細節		説明名称		補正前の額		補正額	補助(充当)率 交付税措置率
30-5-1-22-1		保険料還付金		1,500		554	

令和7年第10回定例会

議案説明資料

提出課：長寿支援課

議案番号		145	令和7年度大山町介護保険特別会計補正予算(第4号)					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	30	諸支出金	項	5	償還金及び還付加算金	目	2	介護給付費等償還金
事業番号		387	事業名		介護給付費等償還金			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		介護保険被保険者			総合計画における位置づけ		
						16 困った時に困ったと言い合える関係性をつくろう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		介護保険被保険者に対し適切な介護サービスを提供し住みよい暮らしを提供する			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ		
						保健医療福祉の充実		
						根拠法令・要綱等		
介護保険法								
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
22,135		76,367						76,367
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳		
【補正理由】 介護給付費負担金について、令和6年度の国庫負担金を返還する必要があるため、補正計上するもの。  令和6年度介護給付費負担金返還金(国) 48,797,778円 令和6年度鳥取県介護給付費負担金返還金 27,568,925円  <								

議案番号		145		令和7年度大山町介護保険特別会計補正予算(第4号)							
(提案理由 及び 議案概要)								(単位:千円)			
款	30 諸支出金		項	5 償還金及び還付加算金		目	3 地域支援事業償還金				
事業番号		770		事業名		地域支援事業償還金					
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		介護保険被保険者			総合計画における位置づけ					
						16 困った時に困ったと言い合える関係性をつくろう					
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		介護保険被保険者に対し適切な介護サービスを提供し住みよい暮らしを提供する			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ					
						保健医療福祉の充実					
						根拠法令・要綱等					
							介護保険法				
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳							
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,300		3,417						3,417			
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳					
【補正理由】 地域支援事業支援交付金について、令和6年度の国庫補助金及び県補助金を返還する必要があるため、補正計上するもの。  令和6年度地域支援事業交付金返還金 2,189,491円 令和6年度鳥取県地域支援事業交付金返還金 1,227,043円						22 償還金利子及び割引料 1 償還金利子及び割引料 3,417千円					
(財源内訳の詳細 単位:千円)											
款-項-目-節-細節		説明名称		補正前の額		補正額		補助(充当)率		交付税措置率	
35-05-01-01-01		繰越金		25,644		3,417		100%		-	